

＜龍ヶ崎市公共施設再編成 市民ワークショップ＞

— 保健センター・総合福祉センター・地域福祉会館 —

保健福祉施設の複合化・多機能化

つなぐ、きづかう、ささえあう

新保健福祉施設



平成27年6月28日

龍ヶ崎市公共施設再編成ワークショップ（Aグループ）

各施設の位置図



総合福祉センター

龍ヶ崎市川原代町5014

佐貫駅

地域福祉会館

龍ヶ崎市馴柴町834-1



保健センター

龍ヶ崎市馴馬町2885



龍ヶ崎市役所

龍ヶ崎駅



複合化を検討する各施設の概要



保健センター

目的：市民の健康に関する保健サービスの拠点施設

事業：母子保健事業、成人保健事業、健康づくり促進事業
予防接種等

建築：昭和57年築、RC造平屋建て



総合福祉センター（指定管理者：社会福祉協議会）

目的：高齢者及び障がい者の自立的生活の援助、心身機能の向上を図る

事業：高齢者の健康増進事業
高齢者及び障がいデイサービス事業等

建築：平成元年築、RC造平屋建て



地域福祉会館

目的：社会福祉協議会の事務所として利用

事業：事務所機能、相談活動、ボランティアセンター等

建築：昭和56年築、RC造2階建て

各施設の建物の主な問題点は？（担当課から）



保健センター

- 築32年で老朽化が進んでいる
- 段差のある入口やトイレ
- 土地が借地
- プライベートスペースが少ない



総合福祉センター

- 築25年で老朽化が進んでいる
- 段差のある入口
- 施設内の至るところで地盤沈下
- 壁には多数のクラック



地域福祉会館

- 築33年で老朽化が進んでいる
- 一部は新耐震基準に不適合



どの施設も同じような問題を持ち、近い将来、更新時期を迎える（建て替えが必要な）施設なのでは・・・。

ワークショップでえた主な意見



保健センター

(ワークショップでの主な意見)

- プライベートスペースが少ない
- 他の施設と機能が重複している



総合福祉センター

(ワークショップでの主な意見)

- 利用者の固定化
- 市の中心部から離れている
- アクセスが悪い



地域福祉会館

(ワークショップでの主な意見)

- 施設の稼働率が低い
- 他の施設と機能が重複している



! 問題点やワークショップでの意見から類似施設を複合化することでコスト削減だけではなく、何らかのメリットがだせる新保健福祉施設を考えていこう! と議論を進めました。

新保健福祉施設に求める機能や要望

① 行きやすい場所へ ～交通弱者への対応～

公共交通機関からのアクセス性の向上を



② 魅力ある場所へ ～日常的に行きたいと思える仕掛けづくり～

利用者の拡大、より多くの市民が利用する空間に



③ みんなが集える場所へ ～世代間・施設間交流の促進～

ノーマライゼーションの精神でみんなが集える交流の場へ



④ 機能・業務のスリム化 ～ランニングコスト削減に向けて～

機能・業務の見直し（スリム化）



⑤ 災害時のボランティアの拠点として…

災害対応機能の充実を



新保健福祉施設に求める機能や要望①

① 行きやすい場所へ ~交通弱者への対応~

公共交通機関からのアクセス性の向上を

(ワークショップでの意見)

- ・市の中央部、交通の便の良いところへ
- ・便利な場所へ（ついでの買い物ができる場所へ）
- ・新施設へのコミュニティバスの接続や施設を利用しやすい時刻設定

(イメージをカタチにする方法)

- ・中心市街地の中心部
- ・交通結節点

【具体的な候補地】

- ・市役所や本町商店街近辺の中心市街地
- ・済生会病院やさんさん館がある龍ヶ岡地区

新保健福祉施設に求める機能や要望②

- ② **魅力ある場所へ** ～日常的に行きたいと思える仕掛けづくり～
利用者の拡大、より多くの市民が利用する空間に

(ワークショップでの意見)

- ・利用者が固定化しないような施設
- ・行きたいなあ～♪と思える魅力づくり
- ・いつでも集える魅力あるメニューの充実

(イメージをカタチにする方法)

- ・気軽に集える空間の設置 (カフェスペース)
- ・子どもが安全に遊べる空間の設置
- ・子ども向けの図書室の設置

※イベントで利用が可能な空間の設置 (交流の場、災害時の物資集結の場) <重複>

新保健福祉施設に求める機能や要望③

③ みんなが集える場所へ ～世代間・施設間交流の促進～

ノーマライゼーションの精神でみんなが集える交流の場へ

(ワークショップでの意見)

- ・ 高齢者、障がい者、子ども等、市民がわけへだてなく利用できる！
- ・ 複合化する施設間での交流ができる

(イメージをカタチにする方法)

- ・ 交流できる広場（機能）の設置
- ・ プライバシーが確保できる相談室の設置
- ・ 福祉の店（物産店等）の設置
- ・ イベントで利用が可能な空間の設置

新保健福祉施設に求める機能や要望④

④ 機能・業務のスリム化 ~ランニングコストの削減に向けて~ 機能・業務の見直し（スリム化）

（ワークショップでの意見）

- ・ 複合化する施設間で重複している機能や業務の見直し
- ・ 他の公共施設と重複している機能や業務の見直し
- ・ 民間などで行っている業務は民間に任せる
- ・ 複合化する施設は適切な施設規模、人員配置にする

（イメージをカタチにする方法）

- ・ 重複機能の統合や連携
- ・ 教養、娯楽機能のあり方検討
- ・ 専門性の高い分野の民間活用

新保健福祉施設に求める機能や要望⑤

⑤ 災害時のボランティアの拠点として…

災害対応機能の充実を

(ワークショップでの意見)

- ・ 防災機能を充実
- ・ 災害時のボランティアや物資の集結拠点

(イメージをカタチにする方法)

- ・ 防災倉庫、備蓄品装備
- ・ 耐久性の高い建物、災害に強い立地
- ・ 雨が降っても屋外で活動可能な場所

※室内に物資をまとめられる場所（通常時はイベントスペースでOK）

新保健福祉施設はこんな施設！

ヒトとヒトが繋がり、心のオアシスになる新保健福祉施設

新保健福祉施設 龍ヶ崎市健康プラザ「てって」

通常時

健康で交流できる拠点

災害時

ボランティア活動の拠点

大人の
健康ゾーン
第二の学校

交流ゾーン
ふくわうち

カフェ・図書室・
イベントスペース
等

こどもゾーン
ぷくぷく

障がい者
ゾーン
かがやき

【設置場所】

市役所or龍ヶ岡公園周辺



大切にしてもらいたい・・・その他の意見

(ワークショップであがったその他の意見)

障がい児通所支援事業所 つぼみ園の 移転検討

- 現状、中学校の教室を借りて運営している
- 専用の施設でないため、問題もある
- 保健センターと同じ建物になれば連携がしやすい
- 反面、プライバシーの確保の問題も…
- 独立した施設でも良いとの意見も…

プライバシーを 確保できる空間

- 相談者のためにプライバシーを確保できる空間を
- 交流ゾーンとプライバシー性の高い空間の区分け

流通経済大学との連携

- 特にスポーツ健康科学部との事業連携
- 大学の研究に活用してもらえるような事業展開

医療機関との連携

- 済生会病院をはじめとする医療機関との連携

コンパクトな街にできる 立地条件

- 超高齢化社会を念頭にコンパクトな街づくりを！



ご清聴ありがとうございました